

平成 2 0 年度第 1 回河南町入札監視委員会 議事概要

開催日時	平成 20 年 10 月 1 日（水）13 時 30 分から 15 時 20 分
開催場所	河南町役場庁舎 2 階庁議室
出席者	委員 3 名 副町長、総務部長、教育次長、まち創造部長、契約検査課長 契約検査課職員 3 名
議事概要	<p>平成 20 年度第 1 回河南町入札監視委員会の概要は、次のとおりです。</p> <p>1．指名停止措置の運用状況について 平成 20 年 1 月 1 日から 7 月 31 日までの指名停止措置について事務局から報告がありました。</p> <p>2．談合情報等の処理状況について 平成 20 年 1 月 1 日から 7 月 31 日までの間に談合情報はありませんでした。</p> <p>3．入札・契約状況及び抽出事案について 平成 20 年 1 月 1 日から 7 月 31 日までの 7 ヶ月間に本町が契約締結した 130 万円を超える工事、50 万円を超える委託及び 80 万円を超える物品購入の入札・契約状況の報告があり、対象契約案件 141 件の中から任意抽出された次の 4 件の概要、入札の経緯、落札者の決定等について契約検査課及び担当部局より説明し、審議が行われました。</p> <p style="padding-left: 2em;">抽出事案</p> <p style="padding-left: 2em;">河南町立中学校地震補強工事（1 期）（契約金額 60,333,000 円）</p> <p style="padding-left: 2em;">汚水管渠築造工事 1 9 - 公 4 工区（契約金額 3,013,500 円）</p> <p style="padding-left: 2em;">河南町立中村小学校大規模改造事業に伴う基本計画委託業務（契約金額 2,625,000 円）</p> <p style="padding-left: 2em;">道路台帳修正委託業務（契約金額 6,720,000 円）</p> <p style="padding-left: 2em;">主な質問及び意見</p> <p style="padding-left: 2em;">の抽出事案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者が 2 社しかなかった理由で考えられることは。 （回答）工期や工法的な問題、鋼材が値上がり傾向なので价格的な問題、配置技術者の問題などが考えられます。 ・従来に行った小学校の耐震工法とは違うのか。 （回答）今回初めての工法で特殊な工法となっています。

	<ul style="list-style-type: none"> ・総合評価方式を導入したことは良いことで、技術的な要素が求められる案件については、総合評価方式の効果が発揮できるものと考えられるが、入札金額に対して技術力である加算点 10 点の妥当性はどうか。技術力の加算点のウエイトが低いと金額に対する影響が少なく技術評価の効果が薄くなるのでは。 (回答) 加算点は、技術力のみでなく労働福祉の状況など社会的貢献度も含めて評価することとしており、評価項目や加算点のウエイトについては、工事の内容により変わります。 ・総合評価で開札前に技術評価点を公表している理由は。 (回答) 入札額により特定業者に有利な技術評価を行っていないことを明らかにするため、入札書の到着期限到来後、開札の前に技術評価点の公表を行うこととしています。 ・鋼材の価格が流動的であるが積算の方法は。 (回答) 鋼材についても適正に積算しており、9 月 1 日からは、鋼材の価格が著しく変動し、当初の契約金額による施工が不相当となった場合に限り契約金額の変更を可とした「単品スライド条項」を適用しています。 <p>の抽出事案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無効と失格の内容は何か。 (回答) 無効については、予定価格以上の金額の応札した者が 1 社と代理人名及び代理人印が押印されていなかったもの 1 社、失格については、欠席の 1 社です。 ・辞退理由は、把握しているのか。 (回答) 辞退届に書かれている理由によると、会社の都合が 3 社、仕事が忙しいという者が 2 社、積算したところ予定価格を超えるという者が 2 社、配置技術者が確保できないという者が 1 社です。 <p>の抽出事案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辞退の理由は何か。 (回答) 辞退届に書かれている理由によると、業務の手持ちが多いという者が 7 社、構造担当が忙しいという者が 2 社、積算したところ予定価格を超えるという者が 1 社となっています。 ・国が定めた基準に基づき算定した総合点数が比較的高い者を 22 社選定している理由は何か。 (回答) 当該業務は、耐震構造上問題のある建物の改修計画を立てるものであるため、国が定めた建設コンサルタント業務等請負業者の資格を定める場合の総合点数の算定要領に準じて点数化し、総合点数の比較的高い規模の大きな業者を選定しました。また、できるだけ多くの業者に入
--	--

	<p>札参加の機会を与えるとともに、競争性が確保でき、事務的にも過度な負担とならない22社を選定しました。</p> <p>の抽出事案について</p> <ul style="list-style-type: none">・測量作業を分けて発注することはできないのか。 <p>(回答) 測量作業誤差を既存データと一体的に精度管理する必要があるため一括発注としています。</p> <p>審議の結果</p> <p>抽出審議した4件の案件については、入札及び契約状況は概ね適正な手続きで行なわれたと認められました。</p> <p>4. 委員会による意見の具申又は勧告 無し</p> <p>5. その他</p> <p>第2回入札監視委員会は平成21年2月24日(火)の午後1時30分から行うことになりました。</p> <p>6. 問い合わせ先</p> <p>河南町総務部契約検査課 電話番号 0721-93-2500 (内線 240・241)</p>
--	---